



オーガニックコットンはその柔らかな素材とナチュラルな風合いが心地よい

オーガニックコットンの特徴

オーガニックコットンは、自然のままの風合いを残しているのが特徴です。無農薬で育てられ、地球の環境への悪影響を少しでも減らそうという考えから作られているため、綿そのものの色、手触りを残しています。最近ではカラードコットン（栽培時から色がついた綿）と言われるものも注目されるようになり、茶綿と呼ばれる茶色の綿が、アメリカ、インド、ペルーなどの多くの国で作られています。また、オーガニックコットンは、肌への刺激が少ないため、肌の弱い人やアトピー性などの皮膚疾患のある人にも勧められています。ただし、オーガニックコットンでも、製造過程でケミカルな染色などを行っている製品もあるので、確認してから購入した方がより安心だといえます。

オーガニックコットン製品とは

文字どおり、オーガニックコットンを使用して製造されたもののことを言います。オーガニックコットンは、紡績、織布、ニット、染色加工、縫製などの製造工程を経て最終製品となりますが、この製造の全工程において、化学薬品による環境への影響を最小限に減らして製造されたものを、オーガニックコットン製品と呼びます。オーガニックコットンは、その特質を活かしたタオル、ハンカチ、肌着、ベビー用品、衣服、パジャマ、寝具など、肌に直接触れるものや、日常的に手で触れることの多いものに向いていると言われてしています。

NEWS

『ワイルドフラワー・エクスプレス 2009』が期間延長

8月17日、カンタス航空日本支社は、8月1日からWA州政府観光局とオーストラリア政府観光局の提携のもと行なわれている『ワイルドフラワー・エクスプレス 2009』キャンペーンの期間を延ばし、実施期間を11月30日までとすることを発表しました。当初の予定では10月31日までだったが、今年の天候がワイルドフラワーの生育環境に適したため開花期間が長くなることを予測し、今回の延長に至った。

同キャンペーンは、WA州のワイルドフラワー・シーズン中、同航空の成田・パース直行便を『ワイルドフラワー・エクスプレ

ス』と呼び、対象ツアー参加者にワイルドフラワーの情報が掲載された『花めぐりカード』を抽選でプレゼントしている。

WA州のワイルドフラワー前線は、州北部から徐々に南下するため、今回延長された11月中のツアー等を利用した場合は、パースより南の地域で主に観賞できるとされている。

キャンペーンサイト (<http://style.qantas.jp/wa/>) では、ワイルドフラワーの名前や特徴を写真付きで紹介するワイルドフラワー図鑑などを掲載している。

情報提供：西オーストラリア州政府観光局、カンタス航空日本支社